

研究概要およびお願い

【背景】

失神は様々な原因で生じますがその3割は心臓が原因の失神と言われています。心臓が原因の失神のうちそのほとんどが不整脈が原因ということが知られています。失神という病気の特性上診察時には元の状態に戻ってしまっているため。失神を呈するような不整脈は通常の心電図では検出することが難しいです。そのため植込み型心電計により不整脈の検出を行うことが有用と考えられています。

【目的】

残念ながら植込み型心電計を留置したすべての患者で原因が判明するわけではありません。上記の理由で植込み型心電計のデータを解析することでどのような患者で不整脈の検出率がを検討することとしました。

【方法】

2017年1月～2021年7月の期間に植込み型心電計を留置した40例を対象に患者特性や転帰をカルテ上調査し必要時電話で情報を確認します。

【患者様への不利益】

カルテ上の調査のため不利益になることはありません。

上記につきカルテ情報を確認させていただきます。お手数をおかけしますが、同意書（病院保管用）にサインいただき、同封しました返信用封筒に入れて投函をお願いします。万が一、同意されない場合やご不明な点などございましたら下記連絡先までよろしくお願いたします。

河北総合病院総合受付：03-3339-2121 までかけていただき、循環器内科の片野につなぐようお伝え下さい。

誠に勝手ながら9月30日までにご返信下さいますようお願いいたします。期日までに返信がない場合は同意を得られたものとして扱います。